

平成23年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年5月12日

上場会社名 株式会社 タカトリ
 コード番号 6338 URL <http://www.takatori-g.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 高鳥 王昌
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大西 正純
 四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 0744-24-8580
 平成23年6月6日

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期第2四半期の業績(平成22年10月1日～平成23年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期第2四半期	3,548	91.0	188	—	220	—	△345	—
22年9月期第2四半期	1,857	1.9	28	—	53	—	45	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年9月期第2四半期	△63.30	—
22年9月期第2四半期	8.36	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年9月期第2四半期	9,918	4,902	49.4	897.72
22年9月期	7,749	5,291	68.3	969.03

(参考) 自己資本 23年9月期第2四半期 4,902百万円 22年9月期 5,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年9月期	—	0.00	—	8.00	8.00
23年9月期	—	7.00	—	—	—
23年9月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年9月期の業績予想(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,305	77.6	657	—	758	—	167	△15.4	30.71

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年9月期2Q 5,491,490株 22年9月期 5,491,490株

② 期末自己株式数 23年9月期2Q 30,926株 22年9月期 30,719株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年9月期2Q 5,460,653株 22年9月期2Q 5,460,856株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は業績の変化等により上記予想数値とは異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	6
(第2四半期会計期間)	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における世界経済は、中国をはじめとした新興国経済及び米国経済がともに堅調に推移し、日本経済も輸出が徐々に回復、設備投資も調整が進み、比較的経済の明るさを取り戻しつつある中、平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災は、国内経済に大きな影を落としました。

このような環境の中、当社が関わる電子部品業界においては、需要が世界的に拡大しているスマートフォン（高機能携帯電話）やLED関連製品のサファイア市場が大幅な活況を呈し、特に中国・韓国を中心に設備投資が上向きに推移したことから、当社の経営環境は輸出の高い伸びと受注増加に支えられ安定的な水準を保つ状況となりました。中でもMWS（マルチワイヤーソー）は、海外及び国内ともに大幅な受注で好調に推移いたしました。

このような状況の中、売上高は電子機器事業が増加いたしました。繊維機器事業は若干の増加に留まりました。

損益面につきましては、引き続き製造コスト等の削減を推進いたしました。受注増加に伴い人件費が増加いたしました。また、関係会社株式評価損を計上したことにより、当初の見込みを下回り減益となりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は35億48百万円（前年同四半期比91.0%増）、営業利益は1億88百万円（前年同四半期は営業利益28百万円）、経常利益は2億20百万円（前年同四半期は経常利益53百万円）、四半期純損失は3億45百万円（前年同四半期は四半期純利益45百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

【電子機器事業】

液晶製造機器では、タブレット型パソコンやスマートフォンなどの需要が増加したことに伴い、高機能携帯端末の市場が急速に拡大したことから、中小型液晶パネルの設備投資が増加傾向となりました。

このような状況下、主に海外向け液晶パネルメーカーへのオリジナル製品の需要が急伸したことにより販売額は増加いたしました。

半導体製造機器では、高機能携帯端末の普及を背景に、メモリー・ドライバーICなどの電子デバイスの需要が活発化し、半導体メーカーの拡販に伴う企業収益の改善から国内への販売額は比較的堅調でしたが、海外向け半導体メーカーへの受注が低迷したことにより、全体的な販売額は減少いたしました。

MWS（マルチワイヤーソー）では、国内外市場におけるLED向けサファイア市場の需要が拡大し、特に中国・韓国・台湾などのアジア市場において設備投資が顕著となり、増産に伴う当社の生産能力の拡大により受注が好調な水準を持続いたしました。また、太陽電池向けマルチワイヤーソーは受注客先での設置を開始したことから引き続き更なる増収を期待する状況となりました。

このような状況下、販売額は大幅に増加いたしました。

その結果、売上高は33億93百万円となりました。

【繊維機器事業】

アパレル業界において、依然として全体的に継続的な不況の影響により、設備計画を延期・凍結する傾向がみられましたが、海外を含む一部のユーザーで自動裁断機の更新や増設の設備投資が行われました。

このような状況下、縫製関連設備の販売が寄与したことにより、販売額は若干増加いたしました。

その結果、売上高は1億54百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における「資産合計」は、関係会社株式評価損を計上したことにより、関係会社株式が減少いたしました。現金預金及びたな卸資産が増加したこと等により、前期末に比べ21億69百万円増加し99億18百万円となりました。

また「負債合計」は、受注増加に伴う買掛金の増加及び金融機関からの借入れを行ったこと等により、前期末に比べ25億59百万円増加し50億16百万円となりました。「純資産合計」は、前期末に比べ3億89百万円減少し49億2百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末におけるキャッシュ・フローについては、現金及び現金同等物は13億88百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純損失2億58百万円を計上しましたが、たな卸資産の増加13億28百万円及び仕入債務の増加16億59百万円があったこと等により4億73百万円のキャッシュ・イン（前年同四半期は2億2百万円のキャッシュ・イン）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の純増による支出3億60百万円及び有形固定資産の取得による支出2億15百万円があったこと等により5億79百万円のキャッシュ・アウト（前年同四半期は7百万円のキャッシュ・イン）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れの純増による収入2億68百万円及び長期借入れによる収入7億円があったこと等により8億44百万円のキャッシュ・イン（前年同四半期は12億15百万円のキャッシュ・アウト）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年9月期（平成22年10月1日から平成23年9月30日）の業績予想につきましては、平成23年4月28日付で公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成22年11月12日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

影響額が僅少なものについては一部簡便な手続きを行っております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益が0百万円減少し、税引前四半期純損失が17百万円増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,868,587	2,270,525
受取手形及び売掛金	1,362,703	1,356,591
有価証券	500,000	—
製品	785,710	439,530
仕掛品	1,523,704	747,402
原材料及び貯蔵品	300,136	94,404
その他	359,827	384,750
流動資産合計	7,700,668	5,293,205
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	799,334	793,194
その他（純額）	923,103	744,779
有形固定資産合計	1,722,437	1,537,973
無形固定資産	24,226	25,693
投資その他の資産		
関係会社株式	397,035	842,400
その他	74,409	49,779
投資その他の資産合計	471,444	892,180
固定資産合計	2,218,108	2,455,847
資産合計	9,918,776	7,749,053
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,010,574	1,351,290
短期借入金	268,750	—
1年内返済予定の長期借入金	176,052	—
未払法人税等	6,989	9,647
賞与引当金	121,000	174,829
その他	783,160	823,519
流動負債合計	4,366,527	2,359,288
固定負債		
長期借入金	450,593	—
役員退職慰労引当金	73,548	71,736
資産除去債務	21,554	—
その他	104,471	26,342
固定負債合計	650,168	98,078
負債合計	5,016,695	2,457,366

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,600,169	2,989,542
自己株式	△17,255	△17,117
株主資本合計	4,898,465	5,287,976
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,615	3,709
評価・換算差額等合計	3,615	3,709
純資産合計	4,902,081	5,291,686
負債純資産合計	9,918,776	7,749,053

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)
売上高	1,857,955	3,548,441
売上原価	1,291,630	2,657,987
売上総利益	566,325	890,454
販売費及び一般管理費	537,767	702,408
営業利益	28,557	188,046
営業外収益		
受取利息	5,233	4,117
受取賃貸料	4,930	4,994
助成金収入	7,450	—
補助金収入	—	22,340
その他	9,817	10,701
営業外収益合計	27,432	42,153
営業外費用		
支払利息	1,093	2,438
租税公課	1,050	—
投資事業組合運用損	—	4,558
その他	788	2,821
営業外費用合計	2,931	9,818
経常利益	53,058	220,381
特別利益		
固定資産売却益	1,955	—
特別利益合計	1,955	—
特別損失		
固定資産売却損	252	—
固定資産除却損	3,640	16,206
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	17,112
投資有価証券評価損	3,683	—
関係会社株式評価損	—	445,365
特別損失合計	7,576	478,685
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	47,436	△258,303
法人税、住民税及び事業税	1,774	1,647
法人税等調整額	—	85,736
法人税等合計	1,774	87,383
四半期純利益又は四半期純損失(△)	45,662	△345,686

(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
売上高	1,025,561	2,519,432
売上原価	721,832	1,817,692
売上総利益	303,728	701,739
販売費及び一般管理費	279,892	370,230
営業利益	23,836	331,509
営業外収益		
受取利息	2,553	1,801
受取賃貸料	2,436	2,458
補助金収入	—	22,340
その他	3,300	10,344
営業外収益合計	8,289	36,944
営業外費用		
支払利息	—	1,397
売上割引	209	—
租税公課	525	—
投資事業組合運用損	—	4,558
その他	284	1,034
営業外費用合計	1,018	6,990
経常利益	31,106	361,464
特別損失		
固定資産除却損	1,747	6,899
投資有価証券評価損	3,683	—
関係会社株式評価損	—	445,365
特別損失合計	5,430	452,264
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	25,676	△90,800
法人税、住民税及び事業税	951	790
法人税等調整額	—	140,437
法人税等合計	951	141,227
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,725	△232,028

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	47,436	△258,303
減価償却費	51,552	54,684
賞与引当金の増減額 (△は減少)	62,923	△53,828
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	1,812
受取利息及び受取配当金	△5,315	△4,209
支払利息	1,093	2,438
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1,702	—
有形固定資産除却損	38	16,206
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	17,112
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,683	—
関係会社株式評価損	—	445,365
売上債権の増減額 (△は増加)	△135,639	△6,111
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△595,908	△1,328,213
仕入債務の増減額 (△は減少)	460,813	1,659,283
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	338,349	△60,987
その他	△27,761	△13,694
小計	199,563	471,557
利息及び配当金の受取額	5,669	8,468
利息の支払額	△1,093	△2,765
法人税等の支払額	△1,651	△3,295
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,488	473,964
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△280,000	△2,080,000
定期預金の払戻による収入	303,480	1,720,000
有形固定資産の取得による支出	△21,155	△215,931
有形固定資産の売却による収入	2,155	—
無形固定資産の取得による支出	△265	△2,342
投資有価証券の取得による支出	△1,198	△1,198
投資事業組合からの分配金による収入	3,061	58
出資金の払戻による収入	1,699	—
その他	—	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,776	△579,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	300,000
短期借入金の返済による支出	—	△31,250
長期借入れによる収入	—	700,000
長期借入金の返済による支出	△1,213,392	△73,355
リース債務の返済による支出	△1,323	△1,934
自己株式の取得による支出	—	△138
配当金の支払額	△589	△49,206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,215,304	844,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,489	△595
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,002,549	738,061
現金及び現金同等物の期首残高	1,739,937	650,525
現金及び現金同等物の四半期末残高	737,387	1,388,587

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

区分	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	2,533,768	95.3	3,813,034	96.1	4,862,830	94.6
繊維機器事業	124,356	4.7	154,450	3.9	275,299	5.4
合計	2,658,124	100.0	3,967,484	100.0	5,138,129	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

区分	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
電子機器事業	2,430,907	2,231,773	4,955,997	4,965,708	6,271,138	3,403,702
繊維機器事業	140,115	47,280	131,798	23,089	289,520	45,741
合計	2,571,023	2,279,054	5,087,795	4,988,798	6,560,658	3,449,444

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

区分	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	1,733,599	93.3	3,393,991	95.6	4,401,901	94.1
繊維機器事業	124,356	6.7	154,450	4.4	275,299	5.9
合計	1,857,955	100.0	3,548,441	100.0	4,677,200	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主要な輸出先及び輸出版売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、()内は総販売実績に対する輸出版売高の割合であります。

輸出先	前四半期 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日)		当四半期 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)		前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
アジア・オセアニア	809,362	80.3	2,228,639	93.2	2,361,930	88.1
北米	187,277	18.6	155,783	6.5	284,863	10.6
欧州	10,802	1.1	7,762	0.3	14,617	0.5
その他の地域	—	—	635	0.0	21,143	0.8
合計	1,007,442 (54.2%)	100.0	2,392,820 (67.4%)	100.0	2,682,555 (57.4%)	100.0